

01 オープニング ギャラリートーク **要企画展観覧料**

【講 師】柳新一(柳工業デザイン研究会理事長)
【日 時】1月24日(金) 10:00~(約60分)
【会 場】企画展示室

02 スペシャル ギャラリートーク **要企画展観覧料**

【講 師】藤田光一(柳工業デザイン研究会デザイナー)
【日 時】1月24日(金) 14:00~(約60分)
【会 場】企画展示室

03 記念講演会①

「自由な人 宗理先生」 **聴講無料**
【講 師】前半:講演/山本教行(岩井窯主宰)
後半:対談/山本教行(岩井窯主宰)・
柳新一(柳工業デザイン研究会理事長)
【日 時】1月25日(土) 14:00~(13:30開場/約90分)
【会 場】美術館ホール(190席/当日先着順)

04 記念講演会②

「柳宗理-その格闘と神話」 **聴講無料**
【講 師】森仁史(山鬼文庫代表、元金沢美術工芸大学
柳宗理デザイン研究所所長)
【日 時】3月8日(日) 14:00~(13:30開場/約90分)
【会 場】美術館ホール(190席/当日先着順)

05 デザイン演習 **要事前申込 参加無料**

「手から生まれるデザイン」
柳宗理が大切に「手で考える」デザインについて、
主にキッチン関連用品を題材に、模型や実作品に即しながら
考える講座です。
【講 師】藤田光一(柳工業デザイン研究会デザイナー)
【日 時】3月22日(日) 14:00~17:00
【会 場】美術館講義室
【対 象】中学生以上
【定 員】30名 (※応募多数の場合は抽選)

06 ワークショップ **要事前申込 参加無料**

「回る模様のモバイル作り」
電動軸轆ろくろを使い、ぐるぐる回る紙の上に絵具を垂らして
模様を描き、モバイルを作ります。
【日 時】2月23日(日) 10:00~12:00
【会 場】美術館アートスタジオ
【対 象】小学生以上 (※小学3年生以下は保護者同伴)
【定 員】15名 (※応募多数の場合は抽選)

*05デザイン演習と、06ワークショップはお申し込みが必要です。
方法については当館ホームページをご覧ください。



07 美術講座

「柳宗理と山陰」 **聴講無料**
【講 師】河野克彦(当館専門学芸員、本展企画者)
【日 時】3月15日(日) 14:00~(13:30開場/約90分)
【会 場】美術館講義室(40席/当日先着順)

08 ギャラリートーク **要企画展観覧料**

担当学芸員による作品解説
【日 時】2月2日(日)、2月16日(日)、3月21日(土)
各日14:00~
【会 場】企画展示室

09 美術館キネマ **鑑賞無料**

「兼子-Kaneko」
(DVD上映 2015年 日本 80分 監督:渋谷昶子)
日本が世界に誇る声楽家・柳兼子のドキュメンタリー。
息子・柳宗理のインタビューも交え、
激動の歴史を生きた一人の女性の心の軌跡を描く。
【日 時】1月26日(日) ①10:30~②14:00~
(各回30分前開場)
【会 場】美術館ホール (190席/当日先着順)

10 《エレファントスツール》体験コーナー **参加無料**

【日 時】本展会期中 (※休館日を除く)
【会 場】美術館カフェスペース

11 ミュージアムフェスティバル2020 **全館無料**

全館イベントデー
【日 時】3月1日(日) 10:00~18:33 (閉館まで)

*当日は混雑が予想されますので、できるだけ公共交通
機関のご利用をお願いいたします。

ミュージアムショップ
本展限定商品をはじめ、カトラリーなど
魅力的なグッズを取り揃えています。

リストランテ ヴェッキオロッソ
本展会期中「おはれパニラ」(パニラアイス+エスプレッソ)
¥500(税別)を柳宗理デザインの食器でご提供いたします。

柳宗理デザイン 美との対話

YANAGI SORI DESIGN Facing to True Beauty

2020.
1.24[FRI]-3.23[MON]



休 館 日 : 火曜日 ただし2月11日(火)は開館、翌12日(水)休館

開館時間 : [1月、2月] 10:00~18:30

(展示室への入場は18:00まで)

[3月] 10:00~日没後30分

(展示室への入場は日没時刻まで)

観 覧 料 :

【一 般】当日券/企画展1,000(800)円、企画・コレクション展セット1,150(920)円
前売券/企画・コレクション展セット900円

【大 学 生】当日券/企画展600(450)円、企画・コレクション展セット700(530)円

【小中高生】当日券/企画展300(250)円、企画・コレクション展セット300(250)円

●()内は20名以上の団体料金 ●小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料
●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は無料
●前売券は、ローソン各店(Lコード62386)、チケットぴあ窓口(Pコード685-053)、セブン
チケット及び、各プレイガイドにてお求めいただけます。(販売期間:1/2~2/4~3/23まで販売)

表紙作品:柳宗理《バクフライスツール》(部分)1960年代 天童木工

柳宗理《黒土版》1958年 京都五条坂窯

裏表紙作品:柳宗理《#1250ステンレスカトラリーシリーズ》(部分)1974年 佐藤商事
すべて柳工業デザイン研究会蔵

主 催 : 島根県立美術館、日本海テレビ、SPSしまね

特別協力:柳工業デザイン研究会

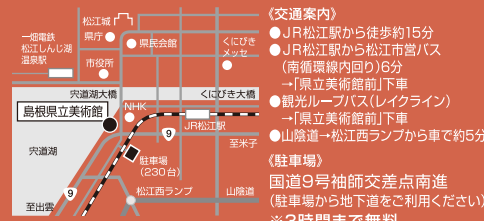
協 力:金沢美術工芸大学、日本民藝館、日本民藝協会

後援:朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞社、中国新聞社

山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、NHK松江放送局

TSK山陰中央テレビ、BSS山陰放送、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン

助成:2019年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



次回 予告 東京富士美術館所蔵 日本美術の巨匠たち
2020年 4月24日(金)~6月1日(月)

毎週木曜日の午前中は
かぞくの時間
こどもといっしょの鑑賞優先時間
詳細はホームページへ

島根県立美術館
〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
TEL:0852-55-4700 FAX:0852-55-4714
https://www.shimane-art-museum.jp

1. 柳宗理の歩み

生い立ちからデザイナーとして活躍し始めるまで、柳宗理の人生の歩みをご紹介します。また宗理の代表的な作品もご覧頂けます。



1. 《バタフライズツール 初期型》天童木工 1956年



2. 《エレファントスツール》コトブキ 1954年

2. 柳宗理の世界

幅広いデザイン分野で活躍した柳宗理のデザインの全貌をご紹介します。

3. 《レコードプレーヤー》日本コロムビア 1952年



4. 《東名高速道路 中央分離帯における防音壁》日本道路公団 1980年 (写真展示)



柳宗理 デザイン 美との対話 企画展



5. 《白磁器シリーズ 白土瓶》岐阜県陶磁器試験所 1956年



6. 《東京オリンピック トーチホルダー》東京オリンピック実行委員会 1964年



7. 《ロータリー・ディスペンサー》共和護謨工業 1960年



8. 《スピードケトル》東京ガス 1953年



戦後日本を代表するデザイナーとして知られる柳宗理(1915-2011)は、民藝運動の創始者を父に、クラシックのアルト歌手を母に持つ家庭で育ちます。終戦後に本格的にデザインの仕事を始め、柳工業デザイン研究会を設立し、日本においてプロダクトデザインが大きく発展していった時期に、重要な役割を果たしました。

本展では、幅広いデザイン分野で活躍し、世界的にも高い評価を受けている柳宗理の仕事の全貌に迫ります。加えて日本民藝館の館長も務めた柳宗理の蒐集品や、山陰の民藝との深い関わりについてもご覧頂けます。スプーンやフォークといった小さな生活用品から、高速道路の防音壁のような大型公共構造物まで、宗理がその造形的感覚と「手」によって生み出したデザインの「美」をご覧ください。



9. 《松村硬質陶器シリーズ》松村硬質陶器 1952年頃



10. 《#1250ステンレスカトラリーシリーズ》佐藤商事 1974年



11. 《曲木椅子、曲木テーブル》秋田木工 1967年

3. 柳宗理と山陰

山陰の民藝との深い関わりについてご覧頂けます。



13. 《徳利》牛ノ戸窯 1968年



12. 《黒土瓶》京都五条坂窯 1958年



14. 《キャセロール》出西窯 1960年

4. 柳宗理の見た世界

宗理の蒐集した世界各地の民藝、日本の民藝などをご紹介します。



15. 《仮面 カナガ》ドゴン族・マリ共和国 20世紀 日本民藝館蔵



16. 《屋根獅子(シーサー)》沖縄県 20世紀 日本民藝館蔵



17. マルティナ・フランカ付近 イタリア 1980年 (写真展示)



18. 各家の入口前の地上に米の粉をふりまいて描く幸福祈願の図 グジャラート州アーメダバード インド 1988年 (写真展示)

※1~14は柳宗理デザインです。※特に記載のないものは柳工業デザイン研究会蔵。